

令和6年度 技術・家庭科（技術分野） 授業改善推進プラン

大田区立大森第七中学

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・ICT を頻繁に活用し、授業効率を向上させることができた。
- ・重篤な事故の発生はなく、集中して作業に取り組むことができています。

(2) 課題

- ・作業の進行に差があり、特に進みの遅い生徒は知識と技能のつながりが弱いことがある。
- ・生徒は概ね積極的に作業へ取り組んでいるが、主体性や意欲に個人差がある。

2 大田区学習効果測定の結果分析

未実施のため省略

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るため、実践のなかで活用を増やす。	PDCA サイクルに基づいた学習改善を、各自で行えるように取り組ませる。	主体的かつ意欲的な生徒の活動を引き出すための題材選定を進めていく。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るため、実践のなかで活用を増やす。	PDCA サイクルに基づいた学習改善を、各自で行えるように取り組ませる。	主体的かつ意欲的な生徒の活動を引き出すための題材選定を進めていく。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るため、実践のなかで活用を増やす。	PDCA サイクルに基づいた学習改善を、各自で行えるように取り組ませる。	主体的かつ意欲的な生徒の活動を引き出すための題材選定を進めていく。